

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 **新**国民文化祭開催準備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 県民文化局 文化創造課 企画係 電話番号：058-272-1111 (内 2455)

E-mail：c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 13,661 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	13,661	0	0	0	0	0	0	0	13,661
決定額	6,600	0	0	0	0	0	0	0	6,600

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典であり、各種の文化活動を全国規模で発表・共演・交流する場である「国民文化祭」については、令和6年度に岐阜県での開催 (第39回国民文化祭・ぎふ2024 (仮称)) が内定している。

開催3年前となる令和3年度は、大会の基本方針、名称、テーマ、会期等を盛り込んだ基本構想を策定する必要がある。

(2) 事業内容

○基本構想の策定

県内関係者及び学識有識者等により構成する基本構想検討会議を設置し、大会の基本的な考え方や概要を定める基本構想を策定する。

○実行委員会の設置

大会開催に向けて、市町村や関係団体等で構成する実行委員会を設置し、基本構想の承認や実施計画の策定に向けた準備を進める。

○関係団体との調整や先催県の大会視察など開催準備に係る検討

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	788	基本構想検討会議委員報償費等
旅費	4,649	基本構想検討会議委員費用弁償、職員業務旅費
需用費	724	消耗品費（事務用品等）、会議費
役務費	250	電話代、郵送代
委託料	7,000	PR用資材作成業務委託、PRイベント開催業務委託
使用料及び賃借料	250	会議室使用料等
合計	13,661	

決定額の考え方

PRイベントについては他事業で実施することとして、計上を見送ります

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ創生総合戦略」の[3 地域にあふれる魅力と活力づくり]
－ [(1) 地域の魅力の創造・伝承・発信] － [①「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承]

(2) 国・他県の状況

R3(2021)年度開催：宮崎県^(※)、和歌山県

R4(2022)年度開催：沖縄県

R5(2023)年度開催：石川県

(※)R2(2020)年度開催予定であったものが新型コロナウイルスの影響により延期

(3) 後年度の財政負担

無

(4) 事業主体及びその妥当性

国民文化祭の主催者は、文化庁、開催都道府県、開催市町村及び文化団体等となる

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/>	新規要求事業
<input type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 令和6年度に本県で国民文化祭を開催することによって、県民の文化芸術活動への参加意欲を喚起し、誰もがあらゆる文化芸術に触れ、楽しめる機会を創出する。また、本県が誇る伝統文化をさらに磨き、大きく発展、発信していくとともに、将来にわたって伝承していくための契機とする。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
				(前々年度末時点)		
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

令和3年度は開催に向けての基本構想策定等の準備事業であるため、指標の設定は困難。

（前年度の取組）

（前年度の成果）

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	<p>県民誰もが文化芸術活動に参加する機会を創出するとともに、国内外の多くの人々に本県が誇る伝統文化の魅力に触れてもらうことにより、一層の交流拡大・誘客拡大にもつながる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 大会の周知や大会開催の機運醸成を図っていく必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 大会の成功に向けて、市町村や文化団体等の関係機関の連携を密にしながら、「県民総参加によるオール岐阜の国民文化祭」となるよう、準備を進めていく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	